

**北の物販倶楽部
謁見音声 書き起こし資料**

2015年4月26日 謁見収録 No.02

はじめに

◎【推奨環境】

このレポート上に書かれているURLはクリックできます。できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◎【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用ください。

- ・このレポートの著作権は『北の物販倶楽部』に属します。著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
- ・このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
- ・このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- ・このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
- ・このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

北野会長：

リースのベンツでも乗っってみる？ベンツの乗ってやっぱ優雅な人やなと思うやろ？
貸衣装屋からさ、三つ揃いを借りて着とってもジェントルマンや・・同じことやて。
誰か帽子をかぶっている人いなかった？

サッチェル：

僕ですね

北野会長：

だから、それと同じことさ。人間っていうのはそこに一番ごまかされる。さっき言う
たやろ？今、そこに歩いてといた中国の女の人がスーツ姿やもんね・・あれ5年前には
カップパ着とった女やぞ？あれ・・本当に。カップパ着て、長靴をはいとった女が今じゃ
スーツを着て、ハイヒールをはいとるんやから。どっちが金持ちだって見えるかいう
たらやっぱりスーツ姿やねん。あれでお前、赤い銭をバサッと落としてバックから束
が出てきてみを。やっぱり誰が見たって金持ち

サッチェル：

そうですね 笑

メンバー：

さっきの・・

メンバー：

さっきのおじさんで言うと

北野会長：

さっきのおじさんみたいに細い封筒をさ、ばって投げとっても金持ちやけど。だから
人間ちゃそういうところで一番ね、間違い。間違い、気違い、勘違いっちゃ紙一重。
こういう具合に覚えておくとすごくわかりやすい。だから、相手の人っていうのはみ
んな、成功した人は金を見せる。車を見せる、金を見せる。

真田 孔明：

みんなね、これだけもうけていますよってやりますよね？

北野会長：

そう。やるがやて。もっとえげつない人は申告書まで出すがやて

真田 孔明：

やりますね

北野会長：

俺はこれだけもうけた・・申告したんやと。だから、実態がどんどんどんどん不明になってくるとそうせざるを得なんのやて・・架空の実態をつくっていかんならん

真田 孔明：

あれ結構、ネット系の人もロールスロイス見せる人・・最初はね、レンタルだったりするんですよ。ナンバーとかも。途中で差し替えるんですよ。本物乗ったり

北野会長：

2番目は中古車。大体決まっとる。あれもどこにも年式は書いてないから。スクラップみたいなやつを競売に出たベントレーとか引き上げてきてさ。ワックスでもかけてさ・・それなりに映る

真田 孔明：

赤い車でフェラーリで中古って結構、安いのがいくらでもありますもんね・・いくらでも。でも、写真で見たらぼろぼろかどうかわからないですよ？

メンバー：

運転手つきの車に乗るのが、それがいい

北野会長：

だから、借りた錢でもたくさん見せると金持ちね。例えば投資信託が支店長にさ、画面を開いたら・・パッと開いてさ。「え、会長、こんなにいっぱい投資信託を持っているの？「何も小さいの・・5分の1」みたいなことを言えばさ。すごい金持ちやなと・・

真田 孔明：

支店長はサラリーマンですから一生、見ることできない金ですもんね

北野会長：

そうやる？ここにこのゲームのおもしろさがあるが・・・金庫も同じさ。金庫にはもっと入っているんだけど・・・金庫ないもん。金庫の中は危険で入れておくほうが一番危険のやから。でも、この為替の変動があるときに、いつかあるとして仮定したら、やっぱり証券会社からドル建てのものを買っておく・・・ドル建て。ドルは差し押さえがきかんから・・・わかる。アメリカのドルは差し押さえがきかんや。中国の元も差し押さえがきかん

メンバー：

へ～

真田 孔明：

日本の円は没収される。いつか必ず円の切り上げっていうのは必ず起きる。それと皆さんは知らないけど、日本っていうのは戦後、戦後70年・・・1,000倍のインフレをやった国や・・・1,000倍やよ。何銭いう時代やから円に変えた。それまで一番高い通貨が円やったの。何銭円。銭が1円やったの。それをひっくり返した。1,000倍のインフレの国のがや

真田 孔明：

危ないですよ

北野会長：

だから、例えば要は孔明さんが言う1,000兆の借金ある。あれも簡単や。1兆にするのは簡単。あれ1万円にできるんやから？わかる。1万円でもいい債権は。日本っていうのはやっぱり頭のいい国やから、東大出が屈指してそういうことを考えた。そしたら、各国から借りて戦争したお金も待って棒引きや。棒引きやった。今のブラジルぐらいじゃないか？ 今のロシアぐらいじゃ。もっとひどい。それもへっちゃまや。それが日本の実態経済

メンバー：

はい

北野会長：

だからそれよりもっと悪い国っていうのがアメリカ。頭脳集団やから・・・だから圧をかけて日本の特許でもとりに来る。今、IPS細胞が出た言っただ、所詮ね、最初に売り

出すのはアメリカや。何で京大でないやか・・中山教授？じゃない。なんでないんかい。たかだか200億円、弾をかつけてもいいものを出すいうたら必ずアメリカがチェックをかけるわけよ・・チェックをかけるの。絶対に許さんがやから。あんたは敗戦国の人やから・・わかる？敗戦国。うちの星のマークは勝戦国。我慢しろと必ずやられる・・必ず。どの時代に行っても同じ。アメリカから見たらハワイの次の52州目や。本当にそうや。だから借金も返さん・・アメリカのすごいところは借金をどんどん上乘せしてる。俺が言っとるのはまさしくということ。借りとるグロス以上の1割か2割増しでどんどん借金をふやしていけば、ふえる借金、減る信用かもしれないけど、とれなかったらどうするが？それこそ、日本の国家が破たんや。でも、アメリカは必ず返す。いつも言っているの・・アメリカ・・返すけど、返した以上に貸してねって取っていく。あそこがやっぱり知恵の輪なんや。アメリカの知的なところはやっぱりそこ。あの一言につく。永遠に返さんのやから・・あの国は・・。だからさっきも歩きながら言った、QE1、QE2、この間QE3や。だから今、ブラックさんが言うところ日本も80兆とか、細かいことはやめて次200兆、次は500兆と印刷したほうがいいんじゃないの？為替も360円ぐらいにしたらさ、オリンピックの前に360円や。みんな日本はただの国や言うて、みんな来る。そうやる？日本に来たらもう、車がただやから・・こうなるがやて、わかる？簡単な原理なの・・原理的に言えば

メンバー：

ドル建ての投資信託めっちゃもうかりますね

北野会長：

ところがその投資信託を組むのは債権を持っている国でないとおあいうばかなものは組めない・・わかる？借金国はあれは組めない。だから、中国にもアメリカにもない、シンガポールにもない。弾持ちしかできない・・弾持ち。だから日本ではわけのわからん、あの利回りのいいものが出とる。本当はつくったら違法なんやから・・誰か英語のしゃべれる人がいたらあした、これ検索しておいて。何で日本にあってアメリカにはないのか？アメリカは所詮は赤字国家や。貿易、プラスマイナス赤字国家や。日本は何と1,750兆ほど弾持ちや・・わかった？この違いでかい。金持ちと貧乏人の差や・・どんだけヒラリーのおばちゃんがさ、うちもできるわよみたいなことをへらへらしとっても組めないや・・紙がないもん。国家の後盾がとれん。そういうことをやるとリーマンショックの二の舞。さっき、誰かに言ったやん。リーマンショックでアメリカは飛んだけど、あのリーマンショックで飛んだお金・・あれ残った資産、どこに残っとるか知っとる？アメリカの国の住宅ローンやぞ、あれ・・わかる？アメリカの住宅ローンが残っとるということはアメリカに家が建っとるわけよ。日本の恐ら

く銀行が一番最低限しか引っかかかっていない・・・一番引っかかったのはヨーロッパ。わっせわっせとリーマンショックの債券を買ったわけよ。今うちが買っとるあれ債権やから・・・本当は。投信という債権を買っとるわけや。何をやっとるとか中身はわからん・・・あやふやのが。ただ12.5%ピンはねしとる。最初に。だから利回りがいいわけ。それだけ・・・本当は。利回りがいいがゆえに典型的なアメリカのを買っておるわけ。あれと同じことを日本で組めば日本のなんかもっと利回り、本当は60%ぐらいあってもおかしくない。そうことをやっているのはヨーロッパさ。ヨーロッパのイギリスのおばさんなんかは自分の持っている島、みんな無税国家にしとる。1円も税金がかからん・・・おばさんのところはどんだけ代が古くなっても生き延びるわけよ。金を払っていないもん・・・1円も。まだ、国民から尊敬されても募金はいっぱい集まってくる。これがイギリスの経済。イギリスはね、日本についてまた外貨っちゅうのかさ、もうけた銭を持っとるわけや。スペインのバルセロナのところとかさ・・・もともと侵略した国家やから・・・金持ちなの。そういう悪人どもは無税国家をつくっとる。カリブ海にあるケマン諸島も所有者を調べてみいエリザベスってある。なんでイギリスのおばちゃんが島を持っとるの？ここがだから味噌と醤油なの。その後ろに誰がいるかいうたらほとんどユダヤや。だから、よくユダヤがアメリカの経済を握ってしまっるとかさ。非難されとるんやけど。ユダヤは孔明の文章から見てもユダヤは紙に残さんでもええやん。伝達方式やから・・・金もうけの仕方を知っとる。ユダヤ商法って昔から言うわね。金はなくても金は稼げるっていうあの基本姿勢がユダヤや。それを習った華僑ね。これも自分の民族を大事にするわけや

真田 孔明：

福建省ですよ？

北野会長：

福建省。学校も自分の中、生活もみんな。我々はファミリーやっていうから・・・あれ。ファミリー、親、子供、全部、永遠の兄弟よ。だから強い。この国の人たちは常にそういう考え方やから・・・頭数が多いやろ？70億おても14億・・・5分の1は中国人やぞ？5人に1人は中国人。南米とアフリカを抜いてみれ。みんな中国のもんや・・・本当に。あの赤い紙もあの本当かうそかわからんほど氾濫しとる・・・誰も文句を言えない。そこで考えたのはAIIBか。あれは今、構築しとるのがすごい。あっこに銀行をつくってさ、誰か今、言った金庫のない金庫から出したり置いたり、出したり置いたりすれば簡単やろ？例えばベトナムに道をつけました。とったのは中国企業です。今まで日本がずっとそういうことをやって。自分の金、金庫から出したり入れたりするだけで増えていく・・・利息はその国からとる。日本が永遠にやってきたこと。だから、侵略

国家や・・・侵略。日本は戦争は終わって負けたけど、今やっていることは侵略やる？日本で事業しとると30万かかる。どこか山奥に行ったらここら辺の人はもとは3万円もかからん。わしが来た時分まだこの給料、8,000円やった・・・大学を出て。だから一緒なんや・・・考え方は。パラオの国民が喜んでる。みんなに饅頭を配っとる・・・日本は。それで侵略しとる。あっちの国も侵略。侵略国家・・・もともとは。血をたくさん流したけど、50年間、戦争だけが続けたね、日本は・・・それで敗戦に至った。でも、その戦争の中から何も得るものはなかったことを知っとる・・・日本は。日本は何も得ることがなかった。人が死んだだけやった。あ、これはミステイクやった。これに気づいたわけよ。だから今度、今のアジアの国々ももともとはうちの領土やから・・・拳銃はだめよと・・・

メンバー：

お饅頭ですか

北野会長：

そう、饅頭を配って取り上げようと・・・こういうことよ。饅頭の利息を取るいうて彼の方式さ。饅頭から利息を取ればええんやから。利息だけがふえていくやる？永遠にこれをやっとなるわけよ・・・日本は。金持ち国家やもん。あれを今、ゆうちょの200兆、今度、印刷する200兆と一気に400兆。バ～ン言うて。誰が使う？我々、半端者ところへ分散してほしいなと、こういう具合に思っとるわけよ。あとはさ、いい川の流れに乗せておきゃ、川にさ・・・ごみが引っかかるみたい。引っかかってくる・・・いっばいつくから・・・それが利息やるが。そうしたような人生のほうが楽やないかなと

メンバー：

はい

北野会長：

俺もだから聞いたときに昔は野村証券がやっていたのは250円、手数料3%、売りに出した日に売り切れやから・・・国会議員がこう割り振りしとるような時代やった。ところが、それを変えたのがアジア局長をしとったブラックさんがこういうばかなことをしたら、デフレからも脱却できんと。それよりも昔の古い考え方を捨てて、新しい考え方に置き換えまじょうと・・・証券会社の取引税なんていらないと。タダにしまじょう。もうかるものは誰でも買えるようなシステムをとりまじょう、こう変わったわけ。だからトップダウンやから、すぐ変わる。頭の切り替えやから。みんなだからいいところに住んどるわけよ。これ日本国籍を持たないと買えない・・・買えないよ。日本

国籍が一番大事。だから、新規開業も事業融資も海外人では融資だめ。それから逃げた男は見つかると思収やから。だからそういうゲームになってしまった・・今は。だから、本籍をまたどこかに移して、誰も住まんようなうちに会社をいっぱいつくっておくわけよ

メンバー：

怖いな、今までの蓄積が怖いですね

北野会長：

誰か一人、戻ってきて。金は昔の、日本の市民権を抜いたときのお金・・全然、問題ない

メンバー：

かなり前なんですね。もう。2003年とか・・

北野会長：

2003年はもう時効でさ。先生に聞いて7年前までは神様、仏様でもさかのぼることはできないが。それで毎月1,500万ずつもらっとった鳩山さんが言うた。全部、僕は課税して払います。いくら法律でも7年しか遡らない。延滞金をキャッシュで払ったんやから・・誰が払ったか知っとる？お母さんから借りたが。これ借りた錢やからね・・息子の名誉のためにキャッシュで払った。お母さんが今度はあげた錢でない。貸した錢やから・・簡単やろ？

サッチェル：

貸したのは贈与じゃないんだ・・

北野会長：

貸したのは贈与じゃない。だから、貸し借りの紙はすごい大きいよちゅう

真田 孔明：

ちなみに貸した相手のお母さんがお亡くなりになってしまったらどうなるんですか？

北野会長：

贈与対象か

メンバー：

誰かいるかで・・

真田 孔明：

返せなかったら所得税

メンバー：

資産・・お母さんの資産

真田 孔明：

どっちみち・・

北野会長：

これはね、アメリカへ行くとね、あげたほうに税金がかかるはね。日本はもらった人に税金がかかってね。ここ違うわけや・・違うね。そこがひっくり返って違う。それもまた皆さん、一度研究してね

メンバー：

反対をやればいい

北野会長：

そうやる。だから孫が、スペインでサッカーするよりも今度はアメリカのほうがいいんじゃないのと誘導しとるわけや

真田 孔明：

あげるほうが税金のほうがいいですもんね

北野会長：

それは五十歩百歩なんやけど

真田 孔明：

五十歩百歩なんですか

北野会長：

そうすると国籍を三つ持ったみたいになるから。都合のいいところに行っとるやて。1円もかからんのはやっぱりジョホールバルが一番いいかな？こういうことになるんやて・・・簡単に。ジョホールバル、贈与にお金かからないもん。株の配当金にもかからんやね。おかしいくない？シンガポールとあそこと香港・・・香港も17%やろ。シンガポールも17%でなかった？課税は？株の配当金には税金がかからん

真田 孔明：

かからないですね

北野会長：

それでそういうことを研究しとるわけや・・・科学者やから・・・どこが一番いいのかなと。この時点には、だからアメリカと中国との間の国交は難しい・・・金の流れは難しい。これね、シンガポールやとかさ、マレーシアにお金を送るって簡単にできるね

真田 孔明：

出し入れ簡単ですよ。シンガポールもマレーシアも

北野会長：

あっこはさ、貧乏やからお金を持って来てくれる、いらっしゃいな。例えばさ、出国時に1,000万持ってシンガポールに入っても誰も1回も調べられない。ましてお前、ジョホールバルなんて金を持って来てくれる人はお客さんやから

真田 孔明：

でもシンガポール、無申告で誰か入れて、何か1回、取り上げられてなかったかな・・・誰か・・・

北野会長：

あれはね、持って来た金額の何パーセントってもう法律で決まってる

真田 孔明：

決まっている

北野会長：

それめったにそんなこと聞いたことないけどね。オーストラリアあたりはそれは厳しいやて・・・すごい厳しい

真田 孔明：

中国でも入れるのはいくらでも、何億円でもOKですよ

北野会長：

出すのがね・・・この法律の、皆さんも、皆さん大学出やからわかつとると思うけど、その国に行って法律に違反したら犯罪者のね。その法律が制定されない国でやんちゃしても犯罪者じゃないわけよ・・・どっちを探すかやてね。一番厳しいのはアメリカ。日本でさ、主文でさ判決が懲役135年とかいうのないもんね。そうやる？

メンバー：

ないですね

北野会長：

アメリカはあるやる？むっちゃくちゃやね。今二十歳で135年。155までどうやって・・・しかも・・・

真田 孔明：

死刑のほうがましだという

北野会長：

そういうのがね・・・平然とあるやる？結局、今はまだ国探しの時代でないかなとわしは思ったりする

真田 孔明：

香港も国じゃないですからね。あれ。独立行政地区ですからね・・・シンガポールは国

北野会長：

ところがさ、もともとは香港はイギリスの領地やったから。やっぱりイギリスにすると結構あやふやなことをしとるわけ。その一番最たるものがHSBCなの。コンテナにも名前が書いてあるけど・・・もともとは俺のものやったんやから、やんちゃは大丈夫

やると。世界のね・・・洗淨はうちがしますよと・・・それでやっとなったわけや。そこへアメリカがいちゃもんをつけたわけや・・・このやて一番大きいのは

真田 孔明：

そのときちょうどはまっちゃいましたよ。僕は。送金したのが・・・その年に・・・

北野会長：

ああいうことでやられたら本当に不幸やで。運が8割っていうのはこういうことを言う
とる。運のいいやつは1カ月でパスしとる。ちょうどそこにぱんとライトに芸能界やか
ら・・・やられるわけ。みんなそうよ。だから、本当に法律の1日前、1日遅れっていう
のはいっぱいあるんやから。戦争で人を殺したらさ、英雄やろ？戦争でない時期に人
を殺したらね、犯罪者やからね。ここから出とるのと同じ。だから矛盾しとるって
いうのはいっぱいあるんがやて。一番矛盾した国はやっぱりね、スペインとかさ、イギ
リス。侵略国家やから・・・もともとが侵略国家や。それが当たり前。ところがさ、敵
から見たらアジアは遠いわけ。日本は近いやろ？だからどんどん侵略していった。ミヤ
ンマーで今、ぱっと見ると10年たったら上海と変わらんぐらいビルが建つとる・・・あつ
ちゅう間。俺が初めてシンガポールへこの人が鉄板焼きの値上がりの鉄板焼きや言う
もんで、俺はすぐわけのわからんとしてサインしてきた。やっぱり鉄板焼きあるやて。
まず、為替が40%程上がつとる。値上がりが5%にしたって45%上がる。だから、人
間ちゃ本当に運のもんやて。経済で逃げられるところへ、いかに持って行くか、勉強
しておくか・・・。労働対価なんていうのは知れとるんやよ？スコップを持ってさ、体
のでかい人どっかそこにおったら。「あんた、あの経理士さんよりお前、穴、2個は掘
れんけど、1.5倍、掘れる」たって、所詮は5割増しのもんやて・・・2個も3個は絶対に
掘れない。いくら体が強くても。女がそこでさしてあげっから私のために一生懸命、
ただで働けいうたほうが楽。簡単のがて。こうしとると一生、スカートで生活できる。
左うちわで・・・女子はそれだけ、やっぱり頭がええ。こんな体が小さくて、男より腕
力がないのに永遠に生き延びとるやろ？いかに知恵があるかやないかい？そう思って
女性を見ると、これはすごいサルやなとこういう具合に見えるやろ？知恵のあるサル

メンバー：

本当、怒らすと怖いですもんね

北野会長：

敵はさ、毎日観察する。静かな人ほど騒ぐやから。これ騒いだらね、仕事にならん
の・・・男は。高いドレミファソぐらいの言葉で毎日やられると男は大体ね、ノイロー
ゼになる

メンバー：

爆笑

北野会長：

この経済の塊はさ、そういう細かな時計のさ、中の駒みたいなもんでさ。みんな、きつ
ちりこう回っとる。融資の件も、会社をつくる件も、やんちゃする件もお互いに情報
を取り合って共有すればすごいいいフロッピーが1枚できるんやて。全てはお前のため
に僕は生きとると。もう、そんなもんフロッピーに入れておきゃさ、日掛け、月掛、
心がけ。こういう具合に覚えておくと簡単や

真田 孔明：

そのうち経典みたいに・・・毎日このお経みたいに読むって

北野会長：

いやいや、お経っていうのはまさしくそこからでとるんやよ

真田 孔明：

何回も読みなさいと・・・

北野会長：

あれは洗脳の世界やから・・・同じなんやて。洗脳すれば・・・洗脳したものが勝ち。だ
から、皆さんは半端者やから、経営者、雇われ経営者にしても絶対にうまくいかない。
ほとんど俺が投資しても俺の金を持って逃げるやつ。わかる？これね、真面目な人は
東大を出た人を社長にしてね、金を持って逃げる人はほとんどおらん・・・何で知って
いる？自分のまずプライドがあるやろ？同級生でもそういうばかはいない。あれは劣
等生がすることやから・・・横領とかさ。劣等生のまねは優等生はしないわけよ。だか
ら、使うときは頭のいい部品を使う。わしなら「ありがとう」だ 笑

真田 孔明：

もらった金は・・・笑

北野会長：

そうやる？ところがね、借金って積もるほどね、人格が大きくなるわけ、わかる？会社がなかったら最後に銀行が俺に頼みにくるしか手がねえから。最初に言わなかった？貸して貰った。貸しても貰ったんやから・・・

サッチェル：

もらったんですね

北野会長：

もらった俺・・・もらった俺のものやろ！わしはちゃんと国語も結構ね、勉強しとるから。貸してもらった。もらったものは俺のものやと。こういう発想の言っとるからね。最近はだから、金、余っとるから金利は払うって言うがや。「え？金利だけですか？」「お前、元本もほしいの？」って言うと、相手はやっぱり考えるがやて。「とりあえず1年たってからさ、支店長、また話をしようよ。今、とりあえず、半年、半年で1年、延ばしたんやから。半年たってお互いにまたそこを検討したほうがいいよ」妥協の世界やから。言わんよりやっぱり言うたほうがいいんや。この経営者、返してくれんだら困るからとりあえずもう1年だけジャンプしておこうか、来年はきっとほかの支店に変わるから・・・

真田 孔明：

サラリーマンですからね、所詮はね

北野会長：

それはだから自分の妻や子供の事を思うわけよ。この馬鹿とけんかして俺、首になったらもう大変やと・・・損しかないんやから・・・彼は。彼らにはプラスがないってさっき孔明が言うた・・・どんだけ売上が上がっても説教があるんやから。売上と説教はまた別なもの。説教はあしたのためにしとること・・・わかった？こういう具合に分類するとね、ものすごい世の中がよく見える。俺みたいだね、返すっていう言葉をへっちゃんに使うわりには利息だけとか言うて・・・これももね、また、おもしろいゲームで・・・借りる額が大きくなるほど相手はね、金利を下げてくるわけ。反比例するがやて。ところがさ、返さんとわかると今度、反対なんや、銀行ちゃ。「あなたはね、返せないんだから」銀行が高飛車に出るが、弱いやつには永遠、いじめっ子といじめられる、必ず二者一択ある。いじめるほうに回ると楽。「いいやん、支店長。俺、返す気もない。利息もやめた」どうしようもないから。そう言うて日本刀を持って行く度胸もねえから。見極められ。でも、俺の場合ジェントルマンやから、金利だけは払うよ。さ

らっとう流しておけ。仕事あっからってぱんと逃げればええ。都合の悪いときは逃げる。避けるちゅうもんかね。これが一番、お互いにけんかする必要がない。もうまんたい。わかった。ノー、プロブレムやから・・・何の関係もない。また、今度の話をしましょうとパッと逃げればええ

メンバー：

金利だけ払うからと・・・

北野会長：

そこで詰める必要はないやて。1年たって、「今度、1年してよ。それはちょっとね、僕だけの決済でできん」「じゃ、話してもしゃあないから、タカの人とね。本店に行つて話してきましょう」言うておけばええんやから。だめや言うても、とりあえず粘つとればええ。それやったら金利でも安くしてもらわんと返せんわのと・・・「いや、元本も言うて。お前、俺にけんかを売っとるのかい」いやいや、全部でもじゃあ、返そうかい。うん、言えば返しておけ。それだけや

真田 孔明：

飲み物いります。これ余っています？どうします。ビールいる人、逆に・・・

北野会長：

ビール。とりあえず5本ほど持って置いておけ。残ったら定期預金と一緒にやから・・・部屋へ持って行ってまたちびちびと。こういうような考え方を持つと人生は気楽に生きられるよ

真田 孔明：

そこではぱぱっと回らないですよ。ぱぱぱと・・・

北野会長：

だから、今日こうやって聞くともうみんな、もうね、何回も言っているから大体ほとんどわかっとるやて。あとは練習さ・・・

真田 孔明：

経典をつくる

北野会長：

そうそう。あとは練習

真田 孔明：

般若心経

北野会長：

はだみら～言うて。あんなもん読み上げるだけやから。あと中国人を相手に結婚を前提にお願いしますみたいなことを。練習すれば毎日、言う・・・そんなもんすぐにできるようになる。女性を見たらまず言うことは、あ、きれいですね。今度、結婚を前提に。詐欺で金を取ったらあかんよ・・・せいぜい食事をおごってもらうぐらいでとめておかんと。これね、いい男の特権のがやちゃ。わしは出しっぱなしやないかいね。精子と金は俺が出すいうぐらいやから。誠心誠意やからね

真田 孔明：

3億出す。3億・・・笑

北野会長：

俺は、しゃらっと言うから。「3億ぐらいまでは出すわ」すごい男やな。あとで問い詰められたら「あれは精子の数やからって、足らなかつたら2回目で出すから」これぐらいジョークがね、走ると女の人もこんな馬鹿と話してもあかんわ。「無料体験コースやと思うて諦めてくれとかさ」言葉というのは本当に使うと・・・本当に上手に使うと、なんぼでも言い訳できる。あとは毎日、日々、練習すること。俺が言った事は全部、頭の中にあると思う。あとは練習さえすれば

真田 孔明：

出てこないですよ？ぱっと・・・

北野会長：

突然、言うてものすごい難しいんや

真田 孔明：

難しいですね

北野会長：

さっきも言ったけど、おたおたや。笑 料金がふえない、税金もかからんのになんでおたおたになるかいうたら、やっぱり練習していないせい。だから、練習ラウンドはものすごい大事や

真田 孔明：

ゴルフと一緒にですね

北野会長：

そうそう。実体験が一番。僕の場合はもう実体験やから。ゴルフなんて練習することないやて。毎日ゴルフ場に行っとらね、自然的にゴルフも当たるようになるの・・・ホント。あんなもん練習って必要ないやろ？運動選手が毎日さ、跳び箱の練習しとるやろ？あれ毎日やっとから上手になる・・・孔明でもできる。逆転3回の・・・オリンピックには出られないかもしれんけど、努力すればできるわけよ。まして言葉なんていうのはもっと楽やから。でも、このトーンね。トーンの使い分けが歌を歌うようにできないと、つながらんがね・・・つながらない。上手につなげる練習をしておいたほうがいい。これが一番大事。これを怖い親方がさ、怖い顔をして言うと若い者は・・・

真田 孔明：

3億、出せよって言われたてきな 笑

北野会長：

ぞくぞくとするやろ？だから、言い方が大事。金は糸目をつけんから、とりあえず3億ぐらいにしておいてくれと。山の権利、海の権利、何なら空の権利。あの星を全部、お前にやるというような「勢い」はあるがやと。ここ・・・最後の「勢い」を・・・

メンバー：

笑

北野会長：

幸せと一緒にのがやじゃ。幸せの4文字を選ぶか不幸の3文字を選ぶか・・・それは君次第。未来が明るいのか、暗いのかは全てはね、君が決めるがやて。知恵の功名・・・知恵を使って、新しいあしたを見つけるわけ。仏教に書いてあるんやて、俺がつくった言葉やない・・・知恵の功名・・・今度、読んでみて4ページ目か、5ページ目に書いてあるちゃ

真田 孔明：

それはいつ読まれていたんですか？

北野会長：

うちの俺のじいちゃんの兄弟がさ、お寺さんやもんで。この言葉が一番、俺、好きやっ
たみないなと言うて。漢字、読めるような漢字やったね。「この下の字、これどう
いう・・・」「知恵の功名」「どういう意味？」「知恵を使って新しいものを生み出し
たりなんたりして、知恵が一番大事。その知恵があるがゆえに新しいあしたが開ける」
と、何か最後にいうて。あとは願は願うやから。西の空に向かって物を頼むっちゃ、
イスラムが西やったかな。イスラムの人も大体、西向きで拝んでおるんやて。ヒンズー
教は何か東向きに拝んどるらしいよ。お寺さんと一緒に旅行に行くタイプやから・・・
本当に。だから、いろんな国に顔を出して遊んで歩くと結構いろんな副収入がある。
金じゃなくて。そういうものをポイントで上手に使うと結構おもしろい。昔からある
言葉っていうのは嘘はないやね。これはやっぱり研究に研究を重ねた言葉やから。IP
細胞とはどこの宗教を読んでも書いていないけれども、結構ね、例えば孔子がさ、言
うた言葉やとかさ。きのう、何か俳句の話もしたやろ？結構、わかりやすくてどうい
うこと？情景を歌うのが俳句やちゃね

メンバー：

うん

北野会長：

最近また、俳句もはやっているね。これを見てなんとか言うてね、何かテレビでやっ
とるやろ？おばちゃんがさ、あんた、ばかねみたいなことを言うとかやろがじゃ。あ
の批判があるからあのテレビはウケけるわけや。あれ、ひどい立派な人をばかやとこ
う呼ぶやろ？あれが売れておるんやよ。あのときに笑いがくるんやから。おばさんが
横柄なあの態度、それに笑いがくるんやて。その一項目を皆さん、習得すれば銀行も
すぐくっついてくる。どうしても会社のことがわからないんやったらたら、ベルギー
でIPS細胞の研究開発をしないと。そんな。誰もわからないやろが 笑

メンバー：

かっこいいよね。ベルギーで研究って

北野会長：

そうやる。お前みたいにさ、ユニボを買ってブルを買ってなんとかして、そうやる？溶接機を買って・・・全然違うやる？アルツハイマーの研究はやっぱりIPS細胞からしたいなと・・・

メンバー：

そういうわけのわからないような英文のメールで・・・笑

メンバー：

何かの文献で。引っ張って・・・笑

北野会長：

だからいっぱい出ているから大丈夫。プリントアウトして抱いとりゃ大丈夫。誰もわからんっていうの。わかっている人は一人もいないから。何ならあの、小保方さんみたいなさ、緑と赤ぐらいでさ、大分いいところに行っているんですよね

真田 孔明：

確かに全然わかんないね 笑

北野会長：

言葉ってだから練習していないと使えないっていうのはそういうことよ。皆さんね、恐らくずっとわかっとるんやて。青の画面になったらこの人、全部を売っとるいうて。普通は、そんなもん、絶対にできんのでないかのかって、毎日やるからそういうことを言えるわけや。毎日していないとね、考えるようになったら、考えたら一つも売れない・・・未練が残るから。あしたのことを思ってみら。あした、もう10円、上がったらと思ったら売れんもんやよ。たった1万円のプラスでも売れんもんやて。俺もね、すごい結構、未練あるが。だから無造作にこうたたき売るが。たたき売りっちゃうもん。なぜ、そういうことができるかいうたら、売った株、その日でも次の日でも、1カ月たってもすぐ買える。ボタンを押せばすぐ買える。なんでそんなところに未練を残しておるの？だから未練、残すな、金、残せって。10回ほど言うたんやけど、みんな、まだ未練しか残っとらんやろね？切って売るっていうのはものすごい難しい、本当に。だから練習の一項目で一番、難しいのはそれ。あとは結婚を前提にとか、3億払うとか・・・あやふやなことは途中と要は大事なのよ。株の売り買い。銀行から弾を引いて、証券会社へ自分で振り込みに行くとかさ、これが大事のがやて。あとはあやふやでいい。そのあやふやがね、なかなかね、あやふやがない、いろんなつなぎ合わせがない

とうまく立体構成できんわけや。だから円にさ点をつけて円の横に点を打ったりすると引けんやん。引きにくいことをつくった・・自分で。高に点や下に点をつければ全部でもとれるわけ。これ、無理して横に置くがやて。銀行にさ、書類を出した瞬間に、真田孔明さん、これ何の数字なんですか。これできるんですかって言われて、もう、おたおたになってさ、どもりでもないのに詰まると、銀行はちょっと危ないな。そういうときはやっぱり弟のほうがあえ。一切いらんことはしゃべらないと・・いることだけしゃべると。弟さんか結構、練習ラウンドを積んで行っとるわけやないかい。実態経済は全然ねえやから・・そうでしょ？まして、農業をしとったのに。大根とニンジンの生産量とかさ。書いたわけじゃねえんやから

真田 孔明：

3カ月間だけ、アパレルショップでバイトをさせました・・3カ月だけ

メンバー：

1,000万はなかなか引けないです

真田 孔明：

そうですか？新規創業で

北野会長：

だから、なかなかやっぱり孔明だから・・戦略やから・・

メンバー：

全員、新規で2,000万を引く感じ？

サッチェル：

いっちゃいましょう

北野会長：

やっぱり皆さんの弱いところは引くってところが書いていないから、みんな金持ちなんやなとわしは見えとるんやて。何億持って、この会に参加して・・海外へさ、海外ばっかりやる？きょうまで。みんなパツとこう集まるやん。銭が余っとるがか・・銭がないのか。精子が余っとるのか・・はっきりわからん・・

真田 孔明：

皆さん、自力で稼いでいる組ですよ？本当に。積み上げで・・

北野会長：

何か失礼やけど、俺から見ると本当にプラスになっとるのか、実態経済を全然わからんやて・・・実態経済は。彼は本当に自分で重機を10台、持っとるのか、100台持っとるのか全部リースなのか。それすらもわからん。でも、ただゲームの内容としては高くなったら売って、銭は銀行から仕入れて回したほうが楽やよってという話をいつも統一した話でこれしかしていない。縦軸と横軸の話しかしていない。まだ、このバランスとかさ。縦軸のぶれとかっていう話は全くしていない。半年たった今でも。ここら辺になるとまた、小学校3年生ぐらいになっから。結構、難しいんや。例えば、きのうから言っとる為替のぶれで金がもうかるとかさ。縦軸のぶれで銭がもうかるっていうのは。はっきりわからんやろ？

メンバー：

はい

北野会長：

何となく、あ、何か野郎、酔っ払いが言うもったないぐらいしか覚えていない。じゃ、例えば、インドの通貨が下がったから、じゃインドを買わんといかんとかさ。ブラジルリアル、46円、36円になった。自分の持っとるものは下がったのか、今、金があったらブラジルリアルを仕入れたほうが得なのか・・・全然、判断がないやて。全然そういうことが何も聞かないやて。俺に。この人らちはただ単に「あはは」言うて酒を飲むために来とるのか。それにしては結構、無駄遣いやなと。無駄遣いやて。せめてね、おじさんたちと話をしとれば、大体つながる・・・電波が。電波がつながっとる。変な話でも・・・お互いに聞くところはちょっとずつ聞かんならんところはあるがやて。でも、電波はつながっとる・・・ずっと。回線はつながっとる。3時間しゃべると、4時間ずっと電波はつながっとるんや。皆さんと話しとったら、あははのときは電波つながっとるんやちゃ。あはは言うて笑うときは電波はびしっとながっとるのはわかるんやけど、何かそのほかのときに電波つながっているのか、はっきりわからん。失礼やけど

メンバー：

う～ん

北野会長：

質問や言うても何かお金の話しちゃ、あんまり出てこなかったよね？お金の話し自身が。こんな計画を持っているんやけど、IP細胞の。ライト兄弟でもいいちゃ。何かこういう計画を持っとるんやけど、どうしたら弾を引けるとかさ。こういう現実味っちゃ全くないやろ？現実味じゃないね・・・皆さんね。俺、そのわりに彼に隣のユニボも俺が、あんだ買ったにして帳面、上げられよみたいなことをこういっばい言っとるんやけど。でも、彼にしたらそんなもん、人を制することができる人間で。腕力も強いみたいやし。体の細い人を1個団体つくればすぐに会社なんてあっちゅう間にできるがやて・・・現場さえ持てばね。でも、何もそんな話しが出んやて・・・アパレルからもあばれとるのか、アパレルなのかはっきりわからんけど、そんなあんまり話しも・・・でも、さっき何か1個つくって、自分のところの在庫を売らせたらどうのこうの。何となくまだ現実味がせっぱ詰まっとるやて。借りた人はどういうとる？「いや、お金どうしようかなと思っとる」俺、あれを聞いたら本当にめまいがした。借りたお金をどうしようかて。どこにあんの。貯金通帳の中に置いて先生、ふえるけ？俺は長いこと生きとるけど、貯金通帳のお金がふえたっていうのは利息はいつかつくかもしれんけれども。0.01%やぞ？これはなかなか、まともでない発想やね。そう思わん。引いた金をとめとるんやて？どう考えたら、どう・・・俺、この前、そう言うてかみさんに言うたら、みんな、頭がいい人しか集まっていないから、あんだの言うことがほとんどわかっとるんや。だから、あまりそういう質問もしないんじゃないの？お前、これおかしいないかいって・・・孔明が半端者しか書いていない。孔明、この後ろの文章ちゃ、何も書いてないやて。半端者しか金が引けないと、どこにも書いていない。俺はあれを聞いて、ひょっとしたら孔明もこれわかっていなかったら、これ大変な話やろ？皆さん、絶対にわからんがやから。そう思ったら、俺、何か不安でね。妻にいつもそう言うて叱られてとるがて。あんだ、いつもね、手抜き工事やから言うて。何か俺がどっかで手抜きしたら、何かえらい嫌な引っかけた単語やの。やっぱりそういうことがね、結構これで4回した？

真田 孔明：

はい、4回です

北野会長：

でも、言った単語を聞くとみんな覚えとるやろ？一番、頭に残ったのはやっぱり3億がよるが？案外、人間ちゃそんなもん。ばかなことから入っていくがやて。ばかなことっていうのは覚えやすいから。でも、ただ、すごいなと思うたのが、これだけのゲームの中を取り込みに来とるながらも、やっぱり自力でさ、金を持っとった金で投信か何

かを買ったという実績が俺はあるんでないかなと思うから、本当は俺よりも金持ちばかりそろっとるんでないかなという不安感もあるがやて。あとでさ「お前、いくら程持っんのよ？」言うたら、いや、私はね、そんな多くないですけど、五、六十億ぐらいですかね・・・こういうことにも成り兼ねんやろ。もう、俺の近所におるんかよ・・・と思うことになったら困るやろがよ。だから、きのうも皆さんは一体どのぐらいのね、円なのかさ、わからんやて。わからんと話をしとっから好きなことを言うとりんやけど。そこら辺、また、先生から統計をとって。ゲームはハワイのときから1,200万、持っとれば1億になるゲームの仕方は皆さんに言ってあるわけやから。ゼロを引っつけば1億2,000万は10億になるがも同じやから・・・ゲームは。そうやろ？12億になれば100億になるがは10年、待とりゃうまいこと2分で回せば必ずそうなる。36%の怖い世界のところへ足を踏み入れなくてもあれは複利計算やから・・・それ絶対に間違いなやろ？あの計算。俺よりも頭のいい人が考えた計算式やからね。だから、一番、俺はガソリンになるものがやっぱり金融機関でないかなということをも昔、ワイン3本でこれをゲロしてしまったから。飲んだ酒はゲロできん。もっと酔うほどに気持ちよくなって。これもう1本ねえがかみみたいな事を言うて、飲んどるわけや、そのときにサッチェルはいた？

サッチェル：

僕はいなかったです

北野会長：

何かお寺さんがおったというのはわかつとりんやけど。寺の坊主やから、うまいこと酌するがやて。「いや、いい話しですね。どうぞ、どうぞ」みたいなことを言うと、「おお、そうか、よしよし」って

真田 孔明：

お坊さん。彼も何も仕事をする事ないんでふらふらしているんですよ。今、フィリピンで1カ月ぐらい遊んでいます

北野会長：

般若心経を読んどるんやて？

真田 孔明：

全く読んでいないと思います

メンバー：

笑

北野会長：

（支払いで店員に）きょうは大丈夫。部屋番やから。さっきでも、カード落ちたもんな。俺、書けばええんや。チップはないの？ほとんどはね、そういうような世界でないかなと思っとるんやで・・俺は。一番いいのはやっぱりIPSをベルギーでEU企業と共同体をつくってやるとかさ。一番でかいのは絶対に誰もが考えてもわけのわからんことを言うとする。これが一番強い

真田 孔明：

もっとあれですか。この会で具体的な相談をしていいってということですか？

北野会長：

具体的じゃなくても、またそこまでのレベルじゃないのか。失礼やけど、若い人としやべったことないから。酒を飲まんと恐らくしゃべれんと思うよ。いつも、何か、金持ちおじさんみたいな人とやり取りが多いわけ。「社長さ、こうやったらこうなるんでしょ？」みたいなことを言うたら「おお、そうやな。少年は本当の利回りは何分なの？何分いうてね。俺は平均的に2分やと。じゃ、3分のほうを探して来いよ」とかさ。チップ出すからとかさ。すごい何か現実・・すぐ現実

真田 孔明：

現実ですね。即、お金に結びつこうとするんですよ

北野会長：

金だけや

北野会長：

おじさんは足、腰が弱ってきとっから金だけ。金はずっとゲームとして楽しめるやろ？だから、おじさんは金のゲームは好きなわけ。暗殺者みたいなもんやから。多少、やばくても前に行くよみたいなもんでさ。責任をとるやつは下に若い衆がいっぱいおるから。順番に行って来いみたいなもんで。これぐらい思っとる腹が・・

メンバー：

あ～

北野会長：

そう言うて税務署も警察もいろんなところにつながりを持っているから。めったにならねえの・・若いからたたかれる。つながりがいいからよ。だから、円を高に点を打って、やっぱりつながりを持てば、一度ずつ違ってたって360本とれるがやから・・線は。こういうことを言うとりんやて。知恵を結集すれば円なんてつくるのは簡単やろっていう話と同じで、円のつくり方や。円は金やから・・金をどうやってつくるか。そこに集中して、みんなでだから融資のほうは。融資もこれ1回、成功しとる人がここにおるがやから。コピーしてやればええ。点違っとるから大丈夫やて。社名が違うから大丈夫だって

真田 孔明：

商品は何でもいいんですよ。見ていないですからね・・商品

北野会長：

あのね、ここら辺がまだ浅いがね。敵はずっと金融機関におるやて。肉体関係をしばって・・こんな人がシャバのことなんて知っとるわけないやろがよ。でも、絶対にシャバのことなんて絶対に知らんのやから

メンバー：

元の国際化とかの話し入っています。中国は左とか西行くのか？

北野会長：

いやいや、中国はヨーロッパに向かうの。ヨーロッパをシルクロードの道をつけてヨーロッパのお金を流通できるようにする。今はね、ドル決済・・全てが。それを反目を打ったのがあのイラクさ・・イラクのおじさんが言うたの。バハマでなかった、オバマでなかった。殺された人おったやろ？あの人油はユーロで決済もできますよって言ったや

メンバー：

フセインですか？

北野会長：

フセイン。言った。そしたら一番怒るのは誰や？アメリカや。手数料が入らんやて・・・これをまねしようとしとるのがこの大国、中国。中国がまねしようとしとる。決裁権はアジア圏のほうは、右に15億、左に15億をあんこに10億と//
40億は、うちの右、左におるから決裁権をとりたい。だから無理して銀行をつくりたいと・・・ということが今後の一番の狙いはそう言う事。あとシルクロードで・・・

メンバー：

作ってますよね

北野会長：

だから西へ、西へと行けばみんなはくつつくやると。こういうことをやっぱり一番、狙っとるのが中国。だからアメリカは「日本にあんた、融資したらだめやよと・・・あんた、うちの母ちゃんのがやから。夫を優先して大事にせ」資本金もそんなに多くない。今のところ。でも、最終的にね、アジア銀行とか国際銀行からIMFとかを利用して金を引こうとしとる。そしたらさ、インフラ整備、ここも一緒やけど、そうやる？5年前に野っばらみたいところにこんだけのビルが建つとるわけやから。これどうやって建ったか知ってる？ここの通貨量っていうのは誰も知らない。お金、誰が印刷しとるのは、はっきりわからん。どんどこどんどこつくつとるわけよ。それで発展した、発展した言うとるわけよ。一時、二十何パーセントの成長率に変えた。どこの国もあんなもん、ホントかうそかわからんからって言うた。ところが、ところが通貨はどんどんどんどん膨れ上がってきとるわけ。世界の工場やから。世界の工場や。だから、どんどん金が集まってくる。これをとるだけやから・・・中国は。とるだけ・・・通貨をとるだけなの。だから、ついこの間まで一番ドルも一番保有しとった。日本を抜いて保有しとったの。いかにだからアメリカ人がドル決済しとるか。買うのは一番安い石炭と油やる？そのおかげで、PM2.5でさ、わしらもあした死ぬかもしれないし。笑
これぐらだから大気汚染は進んどるわけや。だから、そういうことを考えるとやっぱり西へ、西へとやっぱり延びていく

メンバー：

はい

北野会長：

中国はさ、日本が80兆の印刷をかけたやろ？中国はあんなもん100回しとっか、200回しとるかはっきりわからないの・・・本当に。流通しとる金の量がつかめん国や・・・

この国は。いくら発行したか知らないんやから・・・自分が。だからさ、印刷したもん、全部、新札でカナダに持って行ったり、アメリカに持って行ったりみんなしとるわけ

真田 孔明：

これ、誰も数えようがないですよ。100元単位でしかないですよ？

北野会長：

そういうことなんよ。このやり口の怖さ・・・最高やね。これを今、日本がその追い打ちをかけてさ、日本の円のほうが1万円札、小さいやろ？量が少ない。おじさんたちが考えとるのはそんなもんね、中国に首根っこをつかまれたら困ると。だから、だから印刷、80兆ぐらい細かくやらずに、200兆単位でばたんばたんばたと3発、打てば通貨は360円と・・・

真田 孔明：

それはどこの国からもとめられないんですか？

北野会長：

もともと持っとる金やもん。外貨で稼いだお金は1,750兆もあるんやから。別に80兆やそこら、200兆ずつ印刷しても誰も文句を言わんて。これ稼いだ金を外貨を印刷しとる、どうしようもない。アメリカなんか、あれ全く裏づけがないのに印刷しとるんだよ。この前、どう言うたか知ってる。ヨーロッパのユーロ通貨危機から、ユーロが増発できん。みんな。国が違うから。勝手にドイツがいいからいうて、増発できない。そのためにアメリカが犠牲を払って印刷すると。そのお金をユーロに貸しますよと・・・こんなのがやで。リーマンショックが1番。2番目の詐欺が一番でかい詐欺・・・さっき言ったやん。リーマンショックでも、債権が全部、飛んだ。あれ、全部、住宅金融公庫そんなお金なんよ。中国にも建っていないし、ヨーロッパにも建っていない。日本には1軒も建っていないやて。資産は全部アメリカに残っとる。アメリカは何を飛ばしたかという紙を飛ばしたわけよ。債権という紙。リーマンという一つあれを潰せば本当に全部・・・

真田 孔明：

民間のせいにしちゃったんですね

北野会長：

民間・・・金っていうのはね、いつもそうなんやて。個人よ、法人。法人は倒産するやろ？全く俺と関係ないの。本当は・・・法人格っていう。人格は法人のもなんやて。個人とは関係ない。ただ、銀行が俺の名前を憶えとるから次の融資はしたくないって騒わいどるだけで。そういうところがね、日本はセコイっちゃうのかさ。だから、今、中国から金を持って逃げた人もいっぱいおるがやて。あれは報道では10人やら20人みたいなことを言うんですけど、あんなもん何万人おるかわからない。そうさ。日本の人口以上に金持ちがふえたんやから・・・この国は。政府もつかめんが。個人もつかめんが。みんな、あやふや。ただ、一つわかっていることは1億以上、持っている人が1億4,000万人いるということだけはわかつとる。日本人がみんな、みんな大金持ちになったみたいなものさ・・・中国は。それが実態経済。これを建てたのも赤い紙のやり取りで建てておるやろ？誰もこれ、金で建てたんじゃねえやから。僕は赤い紙を持っていますみたいなでさ、銀行から融資を受けた。その紙自身が金にも変わらにゃただの紙や・・・新聞紙も一緒やで。もう普通の紙をばらまいとる。

メンバー：

う～ん

北野会長：

だから、この国に一体どれだけのお金を保有しとるかは、永遠にわからん。永遠に発表しないんやから。それをアメリカがつつくと、あんたのとこね、全く、全く裏づけない金を3回も印刷したんでしょと。こうや。日本のブラックさんが印刷、80兆するいうても誰も文句をつけれない・・・もうけた金を印刷するだけやから。もうけた金、ドル換算で1,750兆、80兆を引き算してみられ？ごみみたいなもんや。だから、ここで何なら全部でも印刷してもいいよとこう言うとる

メンバー：

うん

北野会長：

日本が買わんのは石油ぐらだから。もう日本の政治家はどういうたら、もう日本にエネルギーもいらんのやて。水を分解すりゃ水素ができて、水素で車が走る・・・そうやる？日本はさ、雨が降る・・・雨が降れば水がどんどんあるやから、そんなにエネルギーなんていらないやと。そんなことをすると車社会とみんな破たんする社会がいつ

ばい出てくるから、とりあずハイブリットでもつくってちらちらと・・・こういう社会なのよ

メンバー：

企業が困りますよね。車社会全部・・・

北野会長：

水で走るんやで！原子爆弾を水からつくるんやから。そうになったらエネルギーなんて関係ない。一番、世の中の制したとるのはモービルとかさ、エネルギー社会だよ・・・本当は。中東の人どうする？今ですら戦争勃発しとる・・・もっとや。油を買ったお金で、売ったお金でみんな生活しとるわけ。日本からアメリカからお金をもらって生活しとる。ああいうところに産業はねえから。みんなミニスカートをはいて遊んどるだけや。ばかげたことをまだやとるんやて。ドバイなんか行って見てみられや。信じられんことをやって遊んどるやよ。もう馬の競争とかさ。犬の競争とか、ロバの競争とかさ。まだゴルフなら世間一般的にいいなと思う。何でも競争させて掛け金をかけとる。原本は金っていうのは下から湧き出とる国やから。稼ぐなんて・・・ここも市役所に行っても一千何百万の給料やから。入社してすぐやよ？国家は恵まれとる。そういうことだけを頭の中に入れとればいろんな見方ができる

メンバー：

結構、今、水素株持っているんですけど。水素株関連の・・・それはどうですか？

北野会長：

でもね、水素は難しいところは加工するものが水素になるだけで、所詮は廃棄は水やろ？わかる？原本が水で加工して水素ができるんやけど、排出されるものもまた水なんやて・・・わかる？使い道がないんやて・・・ホント・・・使い道が。だから、水素にくっついたからいうてエネルギー関連だけはいいいけれども、あとは誰も儲からんのが水素なんやて。一説には100年ぐらい前から日本の学者でも・・・聞いたことあるやろ？そういうの昔からあったんやて。政府が消しゴムをかけて、もみ消しとるがやて

メンバー：

産業がだめになるから・・・金使うところがない・・・

北野会長：

金を使う経済でないと税金をとれないやて。人が幸せになるっていうところには金があるってというのは一つの国民生活やから。ほとんどはそういうことで割り振りが決まっという。きのう、孔明さんやったかな。中国でまかなえればね、全てはね。中国以外の人が入ってきたほしくない。これはあの赤い紙をどんどんどん印刷してみんな金持ちにしておきゃ。内乱はなんで起きる？金がなくなる、食べ物がなくなったら内乱が起きる。印刷機を回して、どんどんどんみんなにね、お金持ちにさせておけば誰も紛争を起こさんやろ？チベットに行って、チベットの人に5万元ほどずつ渡しておけばさ、お坊さんもね、お経を読んで終わり。あれ、生活が貧しいから暴動を起こすの。人間の基本っていうのはいつもそう。あとは税金が高いと暴動が起きるの。昔から暴動の歴史を見てみれ？あとはヨーロッパの好きな侵略。昔はあれ、女としたいがために隣の国まで女をとりに行った。それぐらいまた男っちゃ暇のがやて。力を発揮できんやろが。隣の女を食いたいなと思って侵略しに行くがやて。で、勝った、負けた、勝った、負けた。これがヨーロッパの歴史のがやて。あれももとはあっちにいる人はエジプトで処刑されるようなやつを全部あっこへね、流したんやから。アメリカにしたって同じ。イギリスの王子と犯罪者をアメリカへ、アメリカへ流して。流したイギリスよりもアメリカがでかくなったわけや。インディアンから国をとったんやから。まだ100年、200年以下やもんね。歴史にはみんなそうやって書いてあるわけ。日本人はだから勤勉に働くしかない。アメリカの妻やから。妻が金を出さんようになるとまた戦争でも起きる・・・いつもそうやろ？油がとまったり金がとまったりすると必ず戦争が起きるやて。ソマリアでもさ、暴動が起きとる・・・一人1,000ドルほどずつ配ってみ、お前。あしたから暴動はないよ。暴動っていうのはね、金から起きるん。国家が成り立たんから暴動が起きるわけ。我々もだからだまされないように金でも借りて、楽して金を集めなさ。これが半端者の一番大事な仕事やから。そこにたくさん集まってきたら従業員をたくさん抱えて、従業員に給料をやると。これが経営者の務め。子供から育てとるからいいぞ、可能性は一番高い。今から洗脳しときゃ・・・

真田 孔明：

変な事教わってくる幼稚園で

北野会長：

そのうちお前、俺ぐらいの歳になったら教祖様になってやぞ。少年、少女、ちょうど30前でやぞ。結構、使い物になるぞ。右向け、右でさ。号令さえきかせておけば

真田 孔明：

あのときの園長に教わったことが・・・

北野会長：

そうそう。

真田 孔明：

会長の講演とか・・・笑

メンバー：

あと済みません。原油が上がるんじゃないかなと思っているんですけど

北野会長：

原油のETFはね、今、少し上がっているけど、そんなに上がらない。原油を売りたい人が多すぎて買い手がどんどんどんね、少なくなると。一番典型的なのはサウジとかさ、あそこら辺はもう掘るないうとって掘らなきゃ食えないよ。国家が回らないから。だから、値段が下がった

真田 孔明：

会長は何でもごらんになっているんですよ。原油までちゃんと

北野会長：

いやいや・だから、株をやっているといろんな勉強になるというのはそういうこと・・・戻らん。なんでいうたら、今、一番、通貨の危機が起きるのはロシアや。ロシアに何か売るものある？

メンバー：

石油です

北野会長：

だけやで、あそこで売るのはね、石炭と油だけ。ガスと。あの国はだからあれで回るとるんやから。トヨタもなけりゃ、日産もそうないんやから。日本の中古車をどんどん買って行って乗とった。今、三菱か何か生産が始まっていいなと思われた瞬間に通貨暴落やから・・・もう、3円ぐらいになったんでない。ルーブルが・・・確か。でも、やっぱりさすがね、ロシアは慣れとるから・・・あれ昔、小銭がなくて物が買えないっ

ていうときにロシアの女の人は船に乗って日本へ来て500円の硬貨で体を売ったんやから・・・わかる？コイン。紙は紙さ・・・紙はただの普通の紙やろ？コインはさ、中に材料つんだるやろ？だから、ああいう現象が起きたんや。パンが何せ、札束1個とパン1個やった。チェンジしとったのは。だから、あの国はだから打たれ強い。前にああいう目に遭っとるから少しルーブルがずれたぐらいでは動揺せんよ・・・国民は。そういう国っていうのはね、あとはどこかな。結構あるんやて。あんたらちが買っとるあの国も戦争しかなかった国がクロアチア・・・どこやった？

真田 孔明：

コソボ

北野会長：

コソボ。コソボ紛争って言うたやろ？コソボに行ってみれ？拳銃なんてバンバンやっている人は一人もいないよ。静止された社会

真田 孔明：

今、UE軍とアメリカ軍と逆にもう見張っているから夜中でも歩けますよ。子供でも・・・

北野会長：

あれね、治安をどうやったらよくなるかって簡単。ちょっとの犯罪で懲役を長くするが・・・死刑をどんどんふやす

真田 孔明：

シンガポールのように・・・

北野会長：

シンガポール、典型的やね。あれは中国人の島流しでシンガポールへみんな送ったんやから。リー・クアンユーさんが銀座へ初めて来て、首相になった時に、銀座を見て時の総理大臣に私はシンガポールを銀座と一緒にのまちにつくるからお金を貸してくれと、それで借りて行ってあれだけつくった・・・

真田 孔明：

本当になっていますよね。もう・・・

北野会長：

あれは小さいからまた早く開発できた。ここにしたら一緒にやかいかいね。昔は田んぼでさ、ヒエしか生えてとらんだところにこんなもん山ほど建っとるんだぞ

真田 孔明：

びっくりですよ。これ。2006年から比べて

北野会長：

経済っていうのはみんな。だから真面目に働くとばかをみるというのは失礼やけど、変でない？変でない？これだけの、日本円にしたらものすごい莫大なお金やよ。本当に中国もうけたの？俺、建てるからお前、下請けせえよいうて、ただ、金をこうやってぐるっと回しただけでないかなと。あんたがセメント代をこっちに払って、鉄筋コン代はここで、サッシ代はここに払って。そうぐるっと回したらさ、これ完成したあと。こういうレースやないかなとわしは見とるんやけどね。そうするとさ、ただ、資産勘定だけがこう回って物体が残ったと。アメリカのリーマンショックとこれ同じ理屈でないかなと思う。だから、外国人には厳しく。会社はつくらせないと。中国だけの金で回しとれば絶対にわからなくて、こんなもん。外人が来てああや、こうや言うとき、ぼろが出てくるやろ？ぼろの絶対に出ないシステム。株価でもどんだけでも上がるやて、あれ。わしは思っているのは株は上がったら上がったところで日本円に変えてと、ここを思っとるんやて。日本でしか取引はしないほうがいいっていうのがこういうことさ。ここで取引をしたら、持ってくるときはいらっしゃい、いらっしゃい言うけど、出るときはガッチャマンやから・・・この国やったらやるよ。人の首をもう鶏の首と間違ごうて切っとるような国やから。もう何千羽でも処刑やわ

メンバー：

おお～

北野会長：

ついこの間まで、みんな兄弟分やった13人を全部パクってさ。懲役30年とかかけるやからね。そうやる？どこかほとぼりが冷めたときにはいそっちから順番に死刑やで終わりよ。今度ね、死刑になったその一族はまた反乱を起こすやて。これはここの歴史だから・・・昔から。ここはだから戦争をしたこと1回もないんやから・・・戦争なんてできない。まとまっていないもん。一番好きなのは日本人。島国。小さい。何でもほしい。人の物やったら何でも取りに行きたいのが日本人。でも、あのときにもしアメリ

力で戦争に勝っていたらこれどうなっていたと思う。我々の自由はないよ。この半端者は全部、処刑台の上。国家の言うことを聞かないんやから

真田 孔明：

日本帝国ですもんね。

北野会長：

そうやる？

真田 孔明：

怖いですね

北野会長：

あのときのまんま、もし勝ったたら大変やぞ、これ

真田 孔明：

大変ですね

北野会長：

酒なんか飲んでねえ

真田 孔明：

今ごろ軍隊ですね

北野会長：

そうそう。

真田 孔明：

竹で突っついて。

メンバー：

徴兵作とっていて・・・

真田 孔明：

北朝鮮みたいになっていたんですかね？

北野会長：

あれの巨大国家やから。怖いものやちゃ。皆さん、あした早いから行って・・・何時になった？

真田 孔明：

今、11時半です。

北野会長：

寝るか。こんな難しい話し、長いこと聞いとったあんたらちもひどいやる？

真田 孔明：

勉強になりました。

北野会長：

どうしても、あんたら、孔明さんを通しといて。俺はかなりのことは知ってるから

メンバー：

印刷の話して耳に入るんですか？

北野会長：

日本の印刷は入るよ

メンバー：

その時点ってということですか？

北野会長：

この間、ブラックさんにNさんという副頭取や。日銀の副総裁になった人が「先輩、先輩、こんな細かい80兆ずつ印刷しとってもね、これは中国にもアメリカにも勝てませんよ」と・・・うちはそれでなくても3番目にもうGDPがなって落ちとるんやと。今回の花火はやっぱり200兆ぐらいにしませんかと・・・

真田 孔明：

すごい情報ですね

北野会長：

「200兆？なんで、君はそんなばかなことを言う？」「1,700兆も持っているんやから例えば80兆、次200兆、次300兆ぐらいでばんばんと花火を打てば、500兆の花火を打てばね、オリンピックは人が立ってしかいられないぐらい来ますよ」と・・・為替360円。来やすいぞ。来るやん。そのときはもう

メンバー：

日本は住みづらくなりますね・・・外貨の人が来たら・・・

北野会長：

だからそうやって外貨をあげておけば人口が減るのはあまり心配いらん。俺の資産、今、日本へ持って行けばさ、90円のところから見ても倍数が違うんやから。ふえ方が。いいやろ？もう、あんたらち100万持っとるわね。国が変わっただけで、あんた、800万ほどになっている。やっぱり800万のほうに行くもんやちゃ。経済は簡単にできる。だましのおじさんが度胸あっかないかだけや。アメリカは反対しとっても、特に早稲田の教授をしとったNさん言う人はえらい、おじさんには弱いらしいけど・・・ナンバー2は強硬のがやて。自分がおる間にこれを完成させたみたいなことを言うてる・・・その一撃がどこに出たかいうたらゆうちょ、お前、金ばっかり持ってね、貸すこともできんような金はだめだよ。株でも買いなさいと。こう出たわけよ。そういうことはね、国民のお金を預かっている以上はできないと。じゃ、もう1回、ゆうちょ改革してもいいんやと。国有企業に・・・あの一言で決まったんやから。今度、国有企業に・・・どうしようもない。だから、首のすり替えなんて君の首なんていうのは、ニワトリの首よりも軽いんやから。それで終わりや。だんだんだんだんね、強硬派が出て来とる。日本の・・・

真田 孔明：

何かこの日銀帝国みたいに・・・笑

北野会長：

あの印刷をね、昔はね、もともとはね、国会が持っとったの・・・印刷権は。ところがね

真田 孔明：

1997年

北野会長：

97年か何かに銀行の合併か何か出たときにこういうものはどこかに新しい機関に任せ
といかんということで日銀の機関に委託したわけや

真田 孔明：

橋本政権のときですよ？

北野会長：

そうそう。あれから日銀のほうか。でも、今までは政府の言うことを青いおじさんら
ちは聞いとったわけや

真田 孔明：

青白い

北野会長：

青白いおじさんは。下を向いて・・・総裁やから、そうです言うて下を向いとったんや。
ところが下を向かん人が出てきたわけや。にやけたおじさんは。これは俺たちの守備
範囲やから。政治家が口を出してはおかしいと。法律に書いてあるでしょと・・・話し
は簡単。法律に書いてあるんだ。明記されとるとこれ言ったんだ。これ、どうしよう
もないやて・・・いまさら。あのナンバー2が出て、360円、240円になってもひどいよ。
そんなもん240円になって中国人をばかにしてお前、この飛行機に乗って半分ぐらい
買い占めに来るぞ。北海道みたいなもんやて。知ってる。北海道の・・・空港を降りる
やる？あの周り、何か原野があるやて・・・原野。要は木だけ生えとるところ。あっこ
に水が出るんやと。中国人が今、一番弱っているのは空気と水のがやて・・・

メンバー：

水を買いに来ている。

北野会長：

そう。水を買いに・・・だから、敷地を。敷地に水が出る。地面は手に入る。水、手に
入る。あんなもん、いくらでも印刷したお金でさ、買っとるんやから。さ、行こうよ。
話してたら、お前永遠に尽きないやろ？ 皆さん、おやすみなさい。

メンバー：

ありがとうございました